ふるさとのみどり

第44号
発行月　令和6年3月
発行者
千葉市緑化推進協議会
会長　満冨　五夫

持続可能な未来を築く緑豊かな街づくり！

千葉市緑化推進協議会　会長　満冨 五夫

会員の皆さまには、当協議会の運営および活動にご協力いただき有り難く厚く御礼申し上げます。当協議会は、緑豊かなまちづくりを推進することを目的として、約45年前の1978(昭和53)年に設立され、当初は千葉市と緑地協定を締結した地域だけの会員でしたが、現在は趣旨に賛同する団体や個人が会員になれます。緑豊かな環境づくりは、SDGs（持続可能な開発目標）の達成、持続可能な未来を築くための重要な要素となっており、ストレス軽減や、身体的、精神的な健康の促進にも役立つといわれています。

当協議会の目的に賛同される方が一人でも多く増えるよう願っております。

令和5年度の事業紹介（当協議会の動き）

1. 樹木診断会（随時）　誌面 2頁目に掲載
樹木医に会員地区を訪問していただき、植栽管理全般に関する指導アドバイスを受けられる樹木診断会を「みつわ台3－13住宅」「おゆみ野パークハウス」「POPTOWN」で開催しました。それぞれの課題や対応も報告書にまとめHPに掲載し情報共有しています。

2. 視察研修会（年1回）　誌面 2頁目に掲載
緑化意識の高揚と会員相互交流の為、令和5年10月に「国営ひたち海浜公園」に4年ぶりのバスでの視察研修会を実施しました。

3. 園芸講習会（年1回）　誌面 3頁目に掲載
令和5年11月に「ヒムロ杉を使ったツリーづくり」というテーマの講習会を千葉市中央コミュニティセンターで開催しました。

4. 緑化推進に関する講演会（年1回）　誌面 3頁目に掲載
緑と花のあふれる街づくり推進の為、造園家・樹木医・ネイチャーガイドと幅広く活躍されている佐々木知幸氏をお招きし「生物多様性と植栽管理」というテーマで開催しました。

5. 総会／理事会
第46回通常総会は令和5年5月19日(金)に開催、理事会は年間11回開催し当協議会を運営して参りました。

6. その他
情報発信として「会員だより」や各「活動結果報告」の発行や千葉市のHPへの掲載の他、外来種や害虫に関する注意喚起のチラシも作成し配布しております。

<チラシ>

<チラシ>

<チラシ>

<チラシ>

樹木診断会を開催して

みつわ台3－13住宅管理組合　山岸　知子

令和5年11月5日（日）に樹木医の大矢先生をお迎えし、みつわ台3-13団地の樹木診断会を行いました。団地と共に年月を重ねた木々は大きくなり、樹木の管理や対応についてアドバイスいただきたいとの意見もあり樹木診断会を申し込みました。

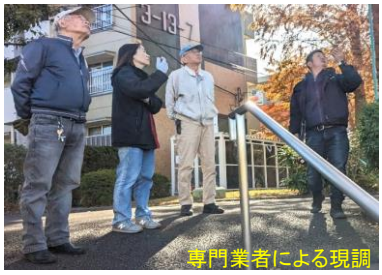
当日は団地内をまわり、高木を中心に見ていただきました。診断していただいた結果、水不足の木、剪定の切り方が上手くないもの、日当たりが悪く育たない等、それぞれの木の状態を詳しく知ることができました。また、伐採木についての有効活用のアイデアも頂きました。

今回頂いたアドバイスを元に、樹木管理の方法を検討していきたいと思います。今後も定期的にご相談させて頂けたらありがたいです。

事務局コメント：

歩道や電線にかかるように伸びた枝があり、電線の近くや高所作業車が入らない場所も対応できる業者に後日、ご来訪、現調・見積してもらいました。

高所作業車が入らない場所の高木剪定を、「ツリークライマー」（空師）と呼ばれる専門家に、クライミングによる作業をお願いした場合の見積も入手しました。



専門業者による現調

開催日：令和5年11月5日（日）

＜HP掲載 樹木診断会＞

視察研修会に参加して

千葉中央フラワーマンション自治会　榊原　明生

令和5年10月10日（火）に夫婦で初めて研修会に参加させて頂きました。　今回の行き先は国営ひたち海浜公園ということで、春には青一色に染め上げるネモフィラ、秋には真っ赤に染まったコキアの様子がよくTVニュース等で紹介されていましたので、紅葉のコキアを期待してバスに乗車しました。

公園内はガイドの方の案内で散策しました。コキアは夏の暑さが祟り一週間後位が見頃とのこと。小高いみはらしの丘を巡りながら色付き始めたコキアをゆっくり眺めることができました。約3万3千本が植えられていて、ネモフィラの終了後、コキアを植える為に土起こし、穴掘り、植え付け、日々の管理等多くのボランティアの方の協力があってこそです。

コスモスとソバはあまり余り見らせませんでしたがキバナコスモスは咲きそろっていました。天候にも恵まれ一日清やかな空気と様々な草花を満喫でき身も心もリフレッシュできました。

バス内では会の運営に苦労されている方々も多く、私共も含め、草花を愛で心豊かな生活が送れる環境創りを、自分達のできる範囲で積極的に取組む必要を感じました。　充実した一日でした。

開催日：令和5年10月10日（火）

＜HP掲載 視察研修会＞

『ヒムロ杉を使ったクリスマスツリーづくり』講習会に参加して

稲毛海岸三丁目団地管理組合法人 花壇の会　室井　初枝

今年も、ものづくりマイスターの川西正人氏の講習会に参加させていただきました。　最初にヒムロ杉は、姫栓杉と書き、ヒノキ科サワラの園芸品種との説明をして頂きました。緑色に白色を混ぜた色の葉はやわらかな感じで偽物のように見えましたが本物の木でした。手触りも良かっ たです。

木の枝を全部切り落とし、枝葉と幹に分けました。鉢の中に粘土を入れて、木の幹を差し込み、切り落とした枝葉を大きい物から順番に下の方から上に少しづつ巻きつけて、ツリーの形にしていきましたが整った形にするのは大変難しかったです。　最後にリボンをつけて完成しました。

川西講師の講習会には3回参加させていただきましたが、講習者を引き付ける丁寧なお話をして下さいます。機会があれば、また参加させて頂きたいと思います。

尚、私の作品は団地の管理事務所に飾りました。 役員の皆様、企画、準備等、お疲れ様でした。

開催日：令和5年11月17日（金）

＜HP掲載 園芸講習会＞

講演会「生物多様性と植栽管理」受講と「生き物と共存する公園」につい

磯辺東住宅　荒井　雄二

令和6年2月10日ネーチャーガイドの佐々木知幸氏の講演会を受講しました。現在、私は森づくりボランティア、公園の植栽ボランティアなど植栽活動行っており、今回の講演会も非常に興味がありました。また、最近「生き物と共存する公園づくりガイドブック」を読みました。

生き物と共存と言っても、それは人間の都合もあり、人それぞれの価値観も違い難しいと思います。ただ自然の植物や昆虫、野鳥、動物などを観察することは、素晴らしいことだと思います。それでは、どの様な管理をすれば良いのか本を読んで得た事を書いてみました。

生き物と共存する公園（生き物と共存する公園づくりガイドブックを読んで）

草地

1）雑草のお花畑、5月6月の草刈りはお休み、雑草のお花畑には、シロツメクサ、アカツメクサ、ハルジオンなど、パッチ状に刈り昆虫のオアシスを作る。
2）5月6月はキジ、コジュケイが卵を抱いています。キジの抱卵は23日、コジュケイの抱卵は18日、草刈りは無事に雛がかえってから。
3）ヒガンバナを楽しむには、10日前に草刈り、刈高5cmに刈る9月ころ開花。
4）冬鳥の為の草地、9月下旬に刈高10cmで刈ると11月頃メシバが種を付け小鳥の餌になる。
5）冬の草刈りは、2月頃が最適、春に新しい草の芽出し枯草刈りの最適。

林

1）雑木林の伐採は、12～15年に一回伐採され若返りする、伐採時期3月上旬～中旬で春の芽吹きは100%、シイタケの原木は11～2月で70%の芽吹き。
2)雑木林の伐採後4年目頃からドングリがなり始める。30年以上のクヌギは実がつきにくくなる。
3)常緑雑木の共生林のスダジイ、コナラは3～4月が伐採適期
4)シイ、カシの木も伐採すると林床が明るく成り林床植物に生きるチャンスが与えられる。
5)間伐のリサイクル、炭焼き、土塁、ソダ柵、野積、土塁はカシ、シイなどの常緑樹、ソダ柵は細い枝にする。蝶のサナギが使用、バッタの産卵場所になる。野積はクワガタ、カミキリムシの幼虫の餌になる。
6)落ち葉は、微生物に分解され腐葉土となり多種多様な環境を作り出す。

講演内容：

○生物多様性とは何か？
○人間が改変したのは生き物にとってでんな環境か？
○生物多様性の危機
○植栽管理を通じて生物多様性を高める
○おわりに

開催日：令和6年2月10日（土）

＜HP掲載 講演会＞

緑豊かな環境づくりに役立つ行政の施策情報

最新情報は千葉市のホームページや、行政の担当窓口に確認ください。　緑と花の推進室HP
問合先：都市局公園緑地部緑政課緑と花の推進室　電話：043-245-5775、ファックス：043-245-5885

『千葉市緑と水辺のまちづくりプラン2023』　緑と水のまりづくりプラン2023

千葉市の豊な緑と水辺を次世代に引き継ぐため、市民の皆さんをはじめとする多様な主体と行政が連携・協力して取り組む、千葉市の緑と水辺のまちづくりの基本方針を示しています。

『ハス守さん養成講座』　ハス守りさん養成講座の受講者募集

千葉市の花「オオガハス」の知識や栽培方法を習得し、オオガハスの名所や栽培地における学習・栽培・ガイド・イベント等のボランティアとして活躍していただく人材を育てる講座です。

『花壇コンクール』　緑と花のポータルサイト

花壇コンクールは、配布される花の種子をまき、育て、デザインした花壇を競っていただくものです。
花づくりの経験のない方、花づくりを楽しんでいる方、どなたでも参加できます。

『緑と花の園芸講座』　募集は、「ちば市政だより」に掲載されます。

令和5年度は「樹木医が教える庭木の手入れ」「ずぼらに楽しむナチュラルガーデニング」がありました。

【千葉都市緑化植物園】　千葉市都市緑化植物園HP

都市緑化に係る指導相談の実施、講習会及び展示会の開催を通じて、都市緑化に関する知識の啓発及び普及を行っています。

当協議会の財源と千葉市の補助金事業および運営

当協議会の活動は、会員の皆様からの会費と千葉市からの補助金「9万3千円」にて支えられております。
千葉市の補助金事業一覧は公開されており、当協議会への補助金は427件（総額147億21百万円）中、少額補助金の17番目です。補助目的効果として「会員相互の連携を通して、地域環境の保全、緑豊かなまちづくりの推進と地域社会の発展に寄与する。」となっています。（令和5年度実績）
運営は緑と花の推進室と会員の皆さまのご協力により、理事6名のボランティアにて自主運営しております。

千葉市 補助金の見える化

緑と花に関する相談は、以下の施設で専門家の相談員に直接相談できます。　※相談日時は直接問合せください。

- 千葉市都市緑化植物園　みどりの相談所　TEL.043-264-9559 Email：ryokka-2@cue-net.or.jp
- 千葉市花の美術館　みどりの相談コーナー　TEL 043-277-8776 Email:hanabi-sodan@worldparkjp.com
- 千葉県立青葉の森公園　緑の相談所　TEL.043-208-1510

※公園や街路樹の相談は、都市局公園緑地部公園管理課 TEL.043-245-5780 Email:kanri.URP@city.chiba.lg.jp

新規会員募集！！

千葉市内の緑豊かなまちづくりに参加しませんか。皆さんのご入会をお待ちしております。

☆会員資格　市内の自治会、町内会、マンション管理組合、個人
☆会費（年）は1団体の戸数により定めています。

①199戸以下	3,000円	②200～299戸	5,000円
③300～499戸	8,000円	④500戸以上	15,000円
⑤個人会員	1,000円	⑥賛助会員	1,000円／1口

・個人会員は、市民どなたでも会員になれます。ご自身が所属する自治会、管理組合等が会員になっていても個人会員になれ、当協議会からの案内が直接届くようになります。
・賛助会員は、企業、団体、個人等で当協議会を応援していただける方々です。

☆問合せ／入会申込先　千葉市緑化推進協議会事務局「みつとみ」
TEL.090-6517-8555　FAX.043-253-3815
Email：c.ryokkasuisin@gmail.com　ホームページ　千葉市緑化推進協議会　検索